

指定講演による単位取得について

2024年度第97回日本内分泌学会学術総会では、下記の指定講演の受講でそれぞれ1単位取得できます。内分泌代謝科専門医が更新のために取得できる単位数の上限は、1年度につき合計8単位までです。(学術総会とUpdateの合計) ご自分の診療科にかかわらずどの領域の教育講演を視聴しても、単位取得可能です。

日本内分泌学会 指定講演

セッション名	No.	領域	領域(詳細)	タイトル	演者
教育講演	1	内科	肥満・摂食調節	肥満症に関わる内分泌因子	浅原 哲子
教育講演	2	内科	甲状腺/糖尿病・低血糖	未来の家族のためにプレコンセプションケアの情報を患者さんとパートナーに伝えよう	荒田 尚子
教育講演	3	内科	生殖内分泌・性腺・更年期	成人期に診断される性分化疾患：性のダイバーシティとインクルージョン	石井 智弘
教育講演	4	内科	肥満・摂食調節	肥満外来・肥満症治療はなぜ難しいのか	入江潤一郎
教育講演	5	産婦人科	生殖内分泌・性腺・更年期	内分泌疾患としての不妊症 －保険診療時代の治療を踏まえて－	岩佐 武
教育講演	6	産婦人科	生殖内分泌・性腺・更年期	内分泌科医は卵巣予備能を知ることができるか？	岩瀬 明
教育講演	7	産婦人科	生殖内分泌・性腺・更年期	患者の半分は女性だからこそ産婦人科以外の内分泌の先生も“知らなきゃいけない”子宮内膜症・子宮腺筋症	甲賀かをり
教育講演	8	内科	甲状腺	潜在性甲状腺機能異常は治療すべきか？	小林佐紀子
教育講演	9	内科	遺伝	ゲノム情報を活用した内分泌疾患診療	櫻井 晃洋
教育講演	10	内科	高血圧・副腎	発生学を基盤としたヒト副腎の試験管内再構築	佐々木恒太郎
教育講演	11	内科	ホルモンと腫瘍	神経内分泌腫瘍における病理学の展開：過去、現在そして未来	笹野 公伸
教育講演	12	内科	骨代謝・副甲状腺	内分泌内科医が診る骨粗鬆症：病態を理解した薬物療法	高士 祐一
教育講演	13	小児科	間脳・下垂体	発達期の経験と社会性の発達：オキシトシンの役割	高柳 友紀
教育講演	14	脳神経外科	間脳・下垂体	ラトケ嚢胞の病態と治療	立花 修
教育講演	15	内科	脂質代謝・心血管内分泌	動脈硬化性疾患予防のための脂質異常症診療ガイド2023年版を日常診療に活かす	塚本 和久
教育講演	16	内科	代謝	tRNA修飾による翻訳の制御とその破綻による代謝性疾患	富澤 一仁
教育講演	17	内科	甲状腺	臨床に役立つ甲状腺ホルモン代謝	豊田 長興
教育講演	18	内科	その他	パーソナルヘルスレコードの医療への活用	中島 直樹
教育講演	19	小児科	肥満・摂食調節	The first 1000 days – 受胎した時からの肥満を考える –	中野 有也
教育講演	20	小児科	代謝	成人でもみつかる先天代謝異常症と小児期発症先天代謝異常症の移行期医療	中村 公俊
教育講演	21	内科	脂質代謝・心血管内分泌	塩と水の話：塩辛いものを食べ続けると塩がカラダに蓄積して悪さをする？	西山 成

教育講演	22	内科	その他	新専門医制度でこれから「内分泌代謝・糖尿病内科専門医」の取得を目指す皆様におつたえしたいこと	橋本 貢士
教育講演	23	内科	脂質代謝・心血管内分泌	ナトリウム利尿ペプチドと高血圧	向山 政志
教育講演	24	内科	高血圧・副腎	意外と知らない・知っておくべきステロイドの知識	宗 友厚
教育講演	25	内科	糖尿病・低血糖	メーカー講演会では聞けない糖尿病診療のコツ	目黒 周
教育講演	26	内科	生殖内分泌・性腺・更年期	細胞に備わる性	諸橋憲一郎
教育講演	27	泌尿器科	骨代謝・副甲状腺	急増する尿路結石症～生活習慣病やメタボリック症候群との関連	安井 孝周
教育講演	28	内科	間脳・下垂体	睡眠とホルモン分泌	吉池 卓也

・聴講には、学会参加登録が必要です。第97回学術総会ホームページより参加登録を行ってください。

・セッションは、各30分です。

・対象の指定講演を最後まで聴講しますと、受講修了証がダウンロード可能になります。

最後まで聴講された方に学会事務局で単位登録致します。

・受講修了証はお名前をご記入の上、大切に保管しておいてください。

・聴講は、2024年6月6日～7月31日の期間中可能です。

・MyWebへの反映は上記期間終了後、1か月程度かかります。

(2018年度以降新専門医制度で研修を開始された専攻医の方にも指定講演の聴講が必要と案内していましたが、制度の大幅な変更により、不要となりました。)

お問い合わせは、視聴方法については第97回日本内分泌学会学術総会 運営事務局 (jes2024@c-linkage.co.jp)、単位については日本内分泌学会 専門医認定部会事務局 (senmoni@endo-society.or.jp) までお願いします。

日本糖尿病療養指導士（CDEJ）について

第1群（薬剤師、臨床検査技師、理学療法士）または第2群の単位取得が可能です。
本総会参加により下記の認定更新単位が取得できます。

自己の医療職研修単位＜第1群＞	薬剤師	1単位
自己の医療職研修単位＜第1群＞	臨床検査技師	1単位
自己の医療職研修単位＜第1群＞	理学療法士	1単位
糖尿病療養指導研修単位＜第2群＞		1単位

※糖尿病療養指導に関する発表をされた方（筆頭者のみ）は、2単位加算されます。（但し加算の可否については、認定更新時に審査があります。）